

福島経済同友会

代表幹事 高橋 雅行 様

代表幹事 阿部 隆彦 様

職域における新型コロナワクチン接種推進に関する要請書

新型コロナウイルス感染症拡大による地域経済への影響は甚大であり、あらゆる分野に打撃を与えています。その様な中において、感染拡大防止と事業継続を両立し、雇用の維持に努められておりますことに深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症を収束させ、一刻も早く社会経済活動を正常化させるためには、新型コロナワクチン（以下「ワクチン」という。）の接種を迅速かつ円滑に遂行することが必要であり、働く人が接種しやすい環境を整えることが重要であります。

つきましては、下記の事項について要請いたしますので、実現に向けたご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 職域接種への取り組み

ワクチン接種の加速化を図るため、企業等における職域単位でのワクチン接種に積極的に取り組むこと。市でも、推進方策を検討しています。

2 ワクチン接種に伴う休暇の付与

従業員やその家族がワクチン接種を受けやすいよう、特別休暇の創設や休暇取得の促進等、就業環境の整備を行うこと。

3 副反応等による体調不良時への配慮

従業員やその家族がワクチン接種後の副反応等で体調不良を訴えた際、休暇を付与する等の配慮を行うこと。

4 ワクチン接種に係る差別やハラスメントの防止

ワクチン接種は本人の健康状態など様々な事情により個人で判断されるものであることから、接種を受けないこと等による差別や不当な扱いが生じないように配慮すること。

令和3年6月16日

福島市長 木 幡

浩

